



photo by Yuko Asanagi

2024年の世界自閉症啓発デー in Hakodateは、コロナ禍の影響を残しながらも、過去最大となる18の会場と21の協力飲食店で、約50にのぼる多彩なイベントを開催することができました。また、会場でのリアルイベントに加え、コロナ禍を契機に始まったオンラインイベントもさらなる充実を図り、多くの皆様に、自閉症や発達障害について関心を持っていただく機会を提供することができました。

今回は、世界を舞台に活躍されているアーティストのペトロアンドヨゼフ（田川誠さん、深澤慎也さん）をお招きし、6 m×1.8 mという大きな紙に子どもたちが思い思いに描いた絵を、一つの大きなアート作品として仕上げるといった新たな企画を実施しました。また、昨年始まったファッションとビジネスという分野をさらに発展させ、トップデザイナー鶴田能史さんが障がいのある子どもたちのアート作品をもとにデザインした商品の展示・販売とともに、地元で活躍する障がいのあるアーティストたちの作品の販売にも取り組みました。さらに、これまでは関係者が中心だった「Blueの音楽祭」の出演団体を公募するという初めての試みに挑戦し、人気企画の一つであるアート展示では、道南在住の自閉症の画家、佐久間智之さんの個展を初めて開催いたしました。

これらの他にも、料理教室、e-Sports、子ども食堂、キットパスを使ったお絵描き、ハンドマッサージなどの新たな企画を数多く開催し、ユニバーサルスポーツ企画を拡大・充実させ新たな会場で実施するなど、恒例となったイベントもそれぞれに趣向を凝らし、できる限り幅広い方々に関心を持っていただけるよう、工夫しながら企画内容を発展させることができました。

この報告書は、私たちのそんな取り組みのこの一年の軌跡を記したものです。今年も多くの皆様に手に取っていただき、私たちの活動へのご理解と応援をいただければ幸いです。

令和6年4月

世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会 一同

世界自閉症啓発デーについて

自閉症は発達障がい（生まれつきの脳の発達の特徴）の一種です。国連は毎年4月2日を世界自閉症啓発デーに定め、この日には、アメリカのエンパイアステートビル、エジプトのスフィンクス、インドのタージマハルなど、世界中のランドマークが自閉症啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップされます。日本でも、東京タワーなど数百にのぼる施設がこの運動に参加し、各地域でさまざまな啓発イベントが行われています。

できるだけたくさんの人たちに自閉症のことを知っていただき、自閉症の人たちのよき理解者になっていただきたい。自閉症の人たちのことをもっと知るために、たくさんの人たちに力を貸してもらいたい。世界自閉症啓発デーはそのような願いから生まれました。

函館を中心とした道南地域でも、4月2日に五稜郭タワーがブルーにライトアップされ、その前後には様々な啓発活動が行われます。しかも面をして難しいことを勉強するのではなく、だれもが楽しんで参加できるイベントです。たくさんの方にご参加いただき、自閉症について関心を持っていただければと願っています。

2024イベント一覧

開催期間 2024年2月5日～4月8日

北陸銀行五稜郭支店アートギャラリー
2月5日(月)～4月5日(金)
★第7回 ゆうあいアート展

上藤城会館

3月10日(日)
★ななえで想う 自閉症啓発デー
☆七飯男爵太鼓創作会のワークショップ
☆ちえのわ食堂

はこだてキッズプラザ

3月23日(土)
★お絵描きワークショップ『大きく描こう』～
みんなで作るBlueの10m²アート～

函館市中央図書館

3月26日(火)～4月2日(火)
<1F 展示スペース>
★放課後等デイサービス
・児童発達支援事業 情報コーナー
★展示企画: 自閉症の子どもたちや
家族の気持ちを知ろう
<書架エリア>
★関連書籍特設コーナー
3月26日(火)
<2F 大研修室>
★子育ておしゃべり広場

シネマアイリス

3月29日(金)～4月4日(木)
★「弟は僕のヒーロー」上映

函館市地域交流まちづくりセンター

<2F 多目的ホール>
3月30日(土)
★めぐる市
<café Drip Drop>
3月30日(土)～4月2日(火)
★青いハーブで想う世界自閉症啓発デー!

シエスタハコダテ

3月30日(土)～3月31日(日)
<3F 無印良品 イベントスペース>
★『BLUE Hakodate』プロジェクト
3月30日(土)
<4F Gスクエア イベントスペース>
★e-Sportsへのとびら
★電子工作ワークショップ
「小さなブルーライトアップ」
<4F Gスクエア キッチンスペース>
★おいしいスコーンを焼こう

中島れんばいふれあいセンター

3月30日(土)・4月1日(月)・4月2日(火)
★ウインドウキャンパス
in 中島れんばいふれあいセンター
3月30日(土)
★青いソフトクリーム
+ジグソーパズルクッキー販売

函館の自然派ショップ&茶房あい

3月30日(土)～4月7日(日) ※火曜定休
<カフェ>
★特別企画“あおいお茶”提供
<展示スペース>
★一条ミュージアム

函館市芸術ホール

<ギャラリー>
3月30日(土)～4月2日(火)
★第11回 自閉症啓発デー・アート展
★KAZUMAくんのデジタル絵本上映
<リハーサル室>
3月30日(土)
★「自閉症とともに」上映
3月30日(土)・31日(日)
★押し花体験「青い花で彩ろう」
★石ころアート自由制作コーナー
3月30日(土)～4月1日(月)
★自閉症関連書籍 読書コーナー
3月31日(日)
★羊毛フェルトで作る「地球玉」
4月1日(月)
★LD/ADHDの心理的疑似体験プログラム
★ハンドマッサージ体験
★お話しできますカフェ
<練習室1 (BF) >
3月30日(土)～4月2日(火)
★発達相談
<ホール>
3月31日(日)
★Blueの音楽祭
4月2日(火)
★スプリングフェスタ2024
～自閉症啓発コンサート～
★五稜郭タワー・ブルーライトアップ点灯式

函館市青年センター

3月30日(土)～4月6日(土)
<1Fロビー>
★佐久間智之さん作品展
3月31日(日)
<体育館>
★ユニバーサルスポーツだよ! 全員集合

画廊一花

3月30日(土)～4月2日(火)
★安積徹/日本画展 青の世界

道の駅みそぎの郷きこない

3月30日(土)
★新鮮生しいたけ即売
3月30日(土)～4月5日(金)
★自閉症啓発展示

【YouTubeオンライン配信】4/2(火)

★スプリングフェスタ2024～自閉症啓発コンサート～
★五稜郭タワー・ブルーライトアップ点灯式
☆道立函館西高校放送局朗読
☆市立函館高校吹奏楽局ミニライブ
☆七飯町・鹿部町・森町・八雲町の特設会場から同時中継!
★Blueの音楽祭(録画)

函館 蔦屋書店

3月31日(日)
<1F キッズコーナー>
★手遊びと読み聞かせの時間
<2F 文化教室>
★ものづくり講座① 糸玉クラフトワークショップ
<1F 丸テーブルエリア>
★ものづくり講座② 優雅な平安貴族の遊び
「貝合わせを作ってみよう」
<1F 暖炉エリア>
★プチマルシェ「あおいろ」
☆Could 9「あおいろアクセサリー」
☆studio_b「ハンドメイド雑貨の青い世界」
☆Coco-Lili「ブルーのペーパークラフト」
<2F ステージ>
★プログラミングドローン操作体験
3月31日(日)～4月8日(月)
<2F 専門書コーナー>
★関連DVD・書籍特設コーナー

道の駅なないろ・ななえ

3月31日(日)
★子供イベントサークルハッピーの
ハッピーな春祭り
3月31日(日)～4月7日(日)
★オリジナルポスター展示

函館あうん堂ホール

4月1日(月)
★ブルーキャンドル プレミアムライブ
～養田峻平と愉快な仲間たち～

協力飲食店(21店)

4月1日(月)・4月2日(火)
★Candle Night around Goryokaku Tower in Blue

五稜郭タワー

4月2日(火)
★ブルーライトアップ

函館空港 3Fレセプションルーム

4月7日(日)
★函館モルックの会×世界自閉症啓発デー
in Hakodate「空港deゆるーくモルック体験会」

【はこだて健康アプリHakobit対応会場】

- ①シエスタハコダテ4階 Gスクエア
- ②シエスタハコダテ3階 無印良品
- ③北陸銀行五稜郭支店
- ④函館市芸術ホール ホール
- ⑤函館市芸術ホール 地下ギャラリー
- ⑥函館市芸術ホール 地下リハーサル室
- ⑦函館中央図書館
- ⑧中島れんばいふれあいセンター
- ⑨函館市青年センター
- ⑩画廊一花
- ⑪函館の自然派ショップ&茶房あい
- ⑫函館市地域交流まちづくりセンター
- ⑬函館 蔦屋書店

<北陸銀行五稜郭支店>

★第7回 ゆうあいアート展 2/5~4/5

社会福祉法人侑愛会（ゆうあい）に通う方々が日々の活動の中で制作したアート作品を、銀行のアートスペースに2ヶ月間にわたり展示する企画です。すべてのイベントのオープニングを飾る2月6日（月）より開催、2回の展示入れ替えを挟み、銀行を訪れる多くの方に様々な世界に触れていただくことができました。QRコードからアートの様子を動画でご覧頂くことができます。



<上藤城会館>

★ななえで想う 自閉症啓発デー 3/10

初会場となる上藤城会館では、七飯男爵太鼓創作会のメンバーを講師にお招きし、親子連れなど約60名が太鼓の体験会を楽しみました。太鼓を演奏したい！初めて太鼓を見る、さわる！という方まで、いろいろな方が体験し、やってみてよかった！来てよかった！と太鼓の音と笛の音色が、リズムよく会場に響いていました。その後、ちえのわ食堂にてカレーライスを食べながら交流しました。



<はこだてキッズプラザ>

★お絵描きワークショップ「大きく描こう」 ～みんなで作るBlueの10㎡アート～ 3/23



6m×1.8mの大きな紙に、自由にお絵描きをしよう！という企画です。たくさんのお子もたちが思い思いに描いた絵を、デュオで活躍するアーティストのペトロアンドヨゼフ（田川誠さん、深澤慎也さん）が1枚の大きなアート作品に仕上げてくださいました。完成した作品は「第11回自閉症啓発デー・アート展」で披露されました。会場には大泉潤函館市長が訪問され、沼津市長から託されたメッセージを受け取りました。函館市長の訪問の様子と作品の完成の様子はYouTubeでご覧いただくことができます。



<函館市中央図書館>

- ★展示企画：自閉症のお子もたちや家族の気持ちを知ろう
- ★放課後等デイサービス・児童発達支援事業情報コーナー
- ★関連書籍特設コーナー 3/26~4/2

北海道自閉症協会 道南分会制作の「子の気持ち・親の気持ち」最新版パネルとともに児童発達支援事業・放課後等デイサービスの紹介パネルを掲示しました。同時に自閉症関連書籍を特設コーナーに並べていただきました。地域資源の情報を発信することで、こどもの発達に不安を持ちながら相談できなかった保護者の方にも、色々な選択があるということを知っていただく機会になりました。



★子育ておしゃべり広場 3/26

北海道自閉症協会 道南分会のお母さん方が聞き役となり子育てについての悩み事や発達の心配事など何でも話をしようという企画です。今年も就学についての悩み事、生活面での相談、学校生活での不安など色々なお話をすることができました。参加者からは「話を聞いてくれて嬉しかった」「いろいろなお話をすることができてスッキリしました」など大変好評な感想をいただきました。



<函館市芸術ホール>

★第11回 自閉症啓発デー・アート展 3/30~4/2

道南在住で、自閉症の人たちを応援したいという気持ちさえあれば誰でも応募できるユニークな展覧会です。例年、小さなお子さんの日々の遊びの中から生まれた「日常」そのものの作品から、プロの芸術家の方が真剣に対象に向き合う中で生まれた本格的な芸術作品まで幅広い作品が並びます。今年は過去最大となる150点を超える作品が展示され、これも過去最大となる950名の方々にご来場いただきました。



★KAZUMAくんのデジタル絵本上映 3/30～4/2

毎年大人気！「Kazumaくんのデジタル絵本」の上映を今年も行いました。Kazumaくんは、高等支援学校を卒業し、現在は社会人として働いている自閉症の青年です。在学中からコツコツと制作していたオリジナルのデジタル絵本は世界自閉症啓発デー in Hakodateの定番企画になっています。今年は昨年初めてお披露目した新作を再上映しました。



★発達相談 3/30～4/2

イベント会場に特別支援教育に携わる専門家が常駐し、子どもから大人まで、発達に関する相談をお受けする恒例の企画です。「周りの子どもたちとちょっと違う」「なんだか生きづらい」などといった悩みがあってもだれに相談したらいいかわからない…そんな時に、予約不要、匿名で利用でき、個人情報も守られるので、毎年一定数の方が利用されます。今年も例年同様に相談に訪れる方々がいらっやして、このような相談の機会の重要性を再確認しました。

★DVD「自閉症とともに」上映 3/30

日本自閉症協会などが中心となって制作したDVD「自閉症とともに」の上映を行いました。第1部「自閉症とともに生きる」、第2部「自閉症を理解する」、第3部「自閉症のひとを支援する」の三部作で、自閉症のひとたちのありのままの姿や生の声、ご家族の思い、そして支援の在り方について、わかりやすく解説したものです。会場に訪れたみなさんが熱心に見入っていました。

★石ころアート自由制作コーナー 3/30～3/31

様々な色や形の石ころや貝殻にペンタイプのボスカなどの画材を使って自由な発想で絵を描いてみよう！という自由なコーナーです。参加者人数は30日は33人、31日は25人で、見学のみの方も10人以上いました。また30日にアート展に出展した作家さんとの交流会を設け、2名の参加がありました。2日間とも楽しく石ころアートを作成していただきました。特に最初は拒んでいた発達障がいがあると思われるお子さんが、兄弟がやっている様子を見て作成してくれたことが印象に残っています。



★押し花体験！青い花で彩ろう！ 3/30～3/31

押し花インストラクターとして活動されている佐々木久美子さんを講師にお招きし、啓発カラーである青い押し花でしおりやポストカードなどを作る体験会を開催しました。2日間でのべ60人が参加され、世界に一枚しかないオリジナルの作品を作り上げていました。



★羊毛フェルトで作る地球玉 3/31

久しぶりに人数制限のない形で、羊毛フェルトで作る地球玉のワークショップを開催しました。自分の好きな地球玉を選んで、講師の玉山さんと参加者の方々と一緒に地球玉を手でコロコロしました。地球玉を作りながら、自閉症啓発デーについて、また羊毛の歴史、羊についてもお話ししました。笑顔や笑い声が溢れる、温かいワークショップになりました。



★お話聴きますカフェ by 悠遊寛緩 4/1

来場者同士でお互いに話を聞き合うスペースを今年も開催しました。月曜日のため来場者は例年よりかなり少なく、3名でしたが、発達障害のことでお悩みの方が初めていらっやり、意義ある時間でした。相談を目的に会場に来た方が入りやすく、ゆったりと過ごせるように、今後は日時やスペースの使い方も見直していきます。



★LD/ADHD等の心理的疑似体験プログラム 4/1

LDやADHDなどの発達障害があるお子さんが直面しやすい困難を通して、焦りやいら立ち、不安などを体験していただきました。2024年は高校生から当事者の親御さんまで、様々な方に体験していただきました。体験後、「子どもに対してこのような対応を取っていたかもしれない」、「難しい問題だけれど意識していけたら」といったお話をされる方もおり、皆様に考えていただく一助になったと考えています。



★ハンドマッサージ体験 4/1

障がいのある方々のヘアカット「スマイルカット」を手掛けられているhair&make m～エム～の山本美沙子さんに、心と体をリラックスさせるハンドマッサージの体験会を開催していただきました。たくさんの皆様に精油の香りに包まれた会場で癒されるひと時を過ごしていただきました。



<画廊一花>

★安積徹/日本画展「青の世界」 3/30～4/2

毎年、アート展の講評とともに青をテーマにした個展で世界自閉症啓発デーを応援してくださっている日本画家の安積徹先生が、画廊一花で今年も個展を開いてくださいました。安積先生のテーマである道南の河畔林の四季と、そこに息づく生命たちが、青い世界の中に浮かび上がりました。



<中島れんばいふれあいセンター>

★ウィンドウキャンバス 3/30-4/2

1 F 正面出入口横の窓の一部を開放して、日本産米を精米した米ぬかから取り出されるライスワックスを原料とし安全で水拭きだけで消すことのできるキットパスを使って自由に絵や文字を描いてもらいました。窓ガラスは床近くまであるので小さなお子様でも書くことが出来るので多世代の方々にご参加頂き、イベント終了時には窓の空きスペースがなくなるくらい描かれました。



★青いソフトクリーム+ジグソーパズル型クッキー販売 3/30

1 F のほっとCaféでは世界自閉症啓発デーに因み青いソフトクリーム2種(ソーダ味とミントチョコ味)とジグソーパズル型クッキーを販売。ソフトクリームとクッキーの両方を購入される方も多く、クッキーは閉店時間前に売り切れとなりました。また、青いソフトクリーム目当てで来店された方が上記ウィンドウキャンパス企画を見て参加するという相乗効果もありました。



<はこだての自然派ショップ&茶房あい>

★一条ミュージアム&特別企画「あおいお茶」 3/30～4/7

「一条ミュージアム」は、社会福祉法人函館一条の利用者の方々の作品を展示するアートイベントです。毎年個性的な作品が並びます。今年も「はこだての自然派ショップ&茶房あい」さんの展示スペースで、お店の定休日を挟み8日間の開催となりました。期間中は特別企画として「あおいお茶」を300円で提供していただきました。



<函館市青年センター>

★ユニバーサルスポーツだョ！全員集合 3/31

体育館内にボッチャ、クロリティー、ペーパーボール、フライングディスクの老若男女や障がいの有無を問わずに安全で誰もが楽しめるユニバーサルスポーツ4種の体験コーナーを設置。午前(10:00～12:00)・午後(13:30～16:00)の2部制で事前予約は不要で開催時間内は自由に入退可能となりました。当日は親子連れの来場が中心でしたが、中には80代の方もおられて4種目とも楽しまれていました。



★佐久間智之さん作品展 3/30～4/6

函館で活動されている作家で自閉症の当事者でもある佐久間智之さんの作品約20点を1 F ロビー内に世界自閉症啓発デー展示物と共に1週間展示。佐久間智之さんが来場された時にはご本人から作品の説明が直接聞けるラッキーな時間もありました。細やかな部分まで丁寧に描かれている絵に魅入られ、1つ1つの作品を長時間に渡って見続けている来場者もおられました。



<函館市地域交流まちづくりセンター>

★めぐる市 3/30

渡島地域の福祉施設の製品を販売する「めぐる市」。利用者の皆さんが丁寧に手作りの品々が並ぶ人気の企画で、コロナ禍でしばらく開催を控えていましたが、久しぶりの開催となりました。会場にはこの企画を楽しみにされていた方々が数多く訪れ、気に入った商品を買って帰っていました。



★青いハーブで想う世界自閉症啓発デー 3/30～4/2

café Drip Dropでは、休館日を除く3日間にわたって、カフェをご利用のお客様に青いハーブドリンクを無料で提供しました。ちょっと珍しい青いドリンクが、自閉症について知ったり考えたりするきっかけになりました。



<シネマアイリス>

★映画「弟は僕のヒーロー」上映 3/29~4/4

今年の映画は、イタリアで暮らす高校生とダウン症の弟が作ったYouTube動画から生まれたベストセラー小説を映画化した作品でした。障がい問題の繊細さと人々の優しさが考えさせられる内容で、皆さんから「弟くんの笑顔が可愛い!」「兄弟児の複雑に絡み合う感情が丁寧に描かれていた。」という声もあり、連日、多くの方々に観ていただきました。



<道の駅 みそぎの郷きこない>

★新鮮生しいたけ即売 3/30 ★展示企画 3/30~4/5

木古内町の『道の駅みそぎの郷 きこない』では、社会福祉法人愛委会の就労継続支援B型事業所「おしま菌床きのこセンター」で生産されたシイタケ即売会が、今年も大盛況でした。あいにくの雨、強風の悪天候の中でしたが、あっという間に完売し、その人気ぶりは相変わらずです。木古内町キャラクターキーコも登場し、イベントを盛り上げてくれました。4月5日（金）までは恒例の啓発パネル展示を行い、北海道自閉症協会道南分会制作の「知ってください子どもの気持ち親の想い」のパネルなどを展示しました。



<道の駅 なないろ・ななえ>

★ポスター展示 3/31~4/7

- ☆「T家の日常」~ふたりの自閉症児との日常を公開~
- ☆イラストレーター「ほいど」のオリジナル漫画
~発達障がいグレーゾーンと診断されるまでの経験~

★子供イベントサークルハッピー 3/31

- ☆ハンドメイド雑貨販売 ☆釣りくじ ☆自閉症クイズ
- ☆ワークショップ「紙コップでUFOキャッチャーづくり」



森町を中心に活動している「子供イベントサークルハッピー」は昨年に引き続き、対面での「ハッピーな春祭り」を開催いたしました。今年も小さなお子様でも参加できるワークショップを復活。自閉症クイズや、クイズの入ったハッピー名物お菓子のつくりくじも大好評!人気の「T家の日常」と昨年から加わった「イラストレーターほいど」さんの漫画の2作品は、フリー冊子として設置したものがなくなるほどの大盛況となりました。

<函館あうん堂ホール>

★Blue Candle Premium Live ~蓑田峻平と愉快的仲間たち~ 4/1

地域を代表するアーティスト蓑田峻平さんが、仲間たちと世界自閉症啓発デー in Hakodateのために今年もライブを開催してくださいました。会場は柔らかなブルーの光とともに暖かな雰囲気になり、演奏後には特別支援学校や放課後等デイサービスの生徒さんたちが心を込めて作ったキャンドルが集まった皆さんにプレゼントされました。



<函館市・北斗市飲食店18店>

★キャンドルナイト around 五稜郭タワー in Blue 4/1~4/2

北海道七飯養護学校おしま学園分校と放課後等デイサービス「ポラリスひろば」の生徒の皆さんが作ってくださった青いキャンドルを各飲食店のディナータイムに灯していただき、合わせて啓発カードを設置させていただくという企画です。始まった当時は五稜郭タワー周辺の飲食店に限られていたのですが、次第に協力店が広がり、今年は函館市・北斗市合わせて18店にご参加いただきました。暖かなキャンドルの光の中、たくさんの方々の皆様にディナーを楽しんでいただきました。またランチタイムにも3店にご協力いただき、過去最大となる合計21店の参加となりました。



<函館空港 3Fレセプションルーム>

★空港deゆるーくモルック体験会 by 函館モルックの会 4/7

2024年8月に世界大会の函館開催を控えたフィンランド生まれのスポーツ「モルック」の体験会を函館空港の3Fレセプションルームで開催しました。日本各地に広がり熱い注目を集めるこのユニバーサルスポーツを楽しみに約40名の方が会場を訪れました。



<シエスタハコダテ>

★BLUE Hakodateプロジェクト@Open MUJI 3/30~3/31

トップデザイナー鶴田能史さんによるワークショップから生まれた障がいのある子どもたちの作品がTシャツなどの商品に生まれ変わりました。22名の子どもたちの作品がパネル展示され、商品の予約販売は大盛況でした。さらに道南地域で活動している障がいのあるアーティストの絵画も展示され、来場者の皆様から大絶賛されました。まるかつ水産様に購入いただいた大作「ぼくの水族館」は、柏木店の店内に常設展示されています。

★電子工作ワークショップ「小さなブルーライトアップ」 3/30

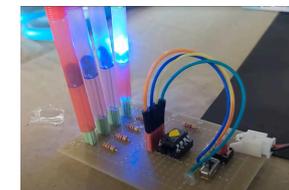
青色LEDの点灯装置(公立はこだて未来大学2年の金子さん・寸田さん制作協力)を使い、参加者が持ち寄った作品や、ストローや発泡スチロールなど半透明の素材でタワーなどを作り、「小さなブルーライトアップ」を行いました。親子での参加が多く、協力しあいながら完成まで至りました。出来上がったものは、各自がお家に持ち帰ってもらっています。

★e-SPORTへのとびら 3/30

函館高専e-sport愛好会の皆さんにご協力いただきe-sportの体験イベントを企画、実施しました。就学前のお子さんからご年配の方まで多くの方にご来場いただき、「star shoot VS」、「ぶよぶよテトリスS」という2種類のゲームを体験していただきました。一緒に来場されたご家族と、会場のスタッフなどと、会場では多くの対戦が繰り広げられ、多くの方楽しんでいただきました。

★おいしいスコーンを焼こう 3/30

Gスクエアの料理教室にたびたび登場されている料理研究家の進藤幸子さんがスコーン、サンドイッチ(たまごとベーコン)のつくり方の実習を行いました。実習の後、スコーン、サンドイッチ、コーヒーゼリー、紅茶で試食。和気あいあいとした楽しい雰囲気でした。参加者は1回目が6名、2回目4名でした。



【～ 保健・医療・福祉 ～ 何の日?クイズ】

北海道渡島総合振興局では、保健・医療・福祉にかかわる記念日に五稜郭タワーが様々なカラーにライトアップされていることから、何の日に何色でライトアップしているのかをクイズにした「何の日?クイズ」パネルを作成し、最初の貸出先が世界自閉症啓発デー in Hakodate 2024となりました。3/26~4/2に函館市中央図書館でお披露目・展示されました。

【Hakobit】

函館市保健福祉部健康増進課とのコラボ2年目のHakobit!今年も13の会場で実施し、コンプリートされる方も増えています。啓発しながら市民の皆様の健康のお役にも立てていただろうれいです。

【オリジナルグッズ取り扱い】

今年もオリジナルグッズを各会場で取り扱いました。今年のグッズは、毎年異なるデザインのフェルトストラップ(1,000円)、アトリエはなの布バッグ(大500円、小300円)、メモ用紙(80枚/300円)、ふせん(3色×30枚/250円)、定番のクリアファイル(A4 250円/B5 150円)、タンブラー(350 ml/800円)でした。

【セルフイーサイン】



https://liubhakodate.com/?page_id=487

セルフイーサインは、世界中に広がっている自閉症啓発の輪を広げていくための運動です。参加しているのは、世界自閉症啓発デーの理念に賛同し、その意思を表明する人々。各界の著名人から市井の人々まで、立場、年齢、人種を超えて様々な人たちがこの運動に加わっています。



【自閉症啓発デー・アート展 オンラインギャラリー】



<https://liubhakodategallery.online/>

第7回(2020年)以降の自閉症啓発デー・アート展に出品された作品のほとんどをオンラインでご覧いただけます。オンラインギャラリーに掲載されている作品の写真撮影は函館商業高等学校写真部の皆さんです。今年の作品も近日中に登場予定です。



<函館 蔦屋書店>

★ものづくり講座① 「幸せを招く青い招き猫を作しましょう」 by eleven art Yubeさん 3/31

ものづくり講座では、レース糸でできた、ちょっと不思議でかわやかな素材「糸玉」で幸せのオーナメント「青い招き猫」を作りました。参加者一人一人が選ぶ「青」の糸玉をベースにして、見本や手順書を見ながら、気持ちを込めた「青い招き猫」が出来上がりました。



★ものづくり講座② 優雅な平安貴族の遊び 「貝合わせを作ってみよう」 by 鳥本奈々さん 3/31

ものづくり講座では、昨年に続き、大きなハマグリの貝殻を使って「青い貝合わせ」を作りました。参加者一人一人が選ぶ「青」の色で、世界に一つしかない青い貝合わせが出来上がりました。どちらのものづくり講座でも、ワークショップ前には、「世界自閉症啓発デー in HAKODATE」スタッフによる自閉症啓発デーに関する紙芝居があり、皆さんが熱心に聞き入っていました。



★プチマルシェ「あおいろ」 3/31 ☆Cloud 9 あおいろアクセサリー ☆Coco-Lili ブルーのペーパークラフト ☆studio_b ハンドメイド雑貨の青い世界

毎年恒例の「プチマルシェあおいろ」。「世界自閉症啓発デー in HAKODATE」に毎年協力をしてくださっている3つのお店が、「青」をテーマにしたプチマルシェを開催。さまざまな「青」のアクセサリーや雑貨などが並び、目を惹かれたお客さんが次から次に製品を手にとって眺めていました。



★プログラミングドローン操作体験 「ドローンでUFOキャッチャー！」 3/31

2Fステージ前に設置されたUFOキャッチャーコーナー。プログラミングされたパソコンの矢印キーを操作して、ドローンを操作し、箱に入ったカプセルをキャッチ（磁石でくっつくようになっています）。カプセルに入っている「自閉症クイズ」に答えて、景品のお菓子をもらえました。子ども達も興味津々で並び、真剣な表情でドローンを操作していました。



★手遊びと読み聞かせの時間 by 函館こども劇場 3/31

「函館こども劇場」さんの「手遊びと読み聞かせの時間」。聞き慣れた歌で楽しむ手遊びや、面白い絵本の読み聞かせに、キッズコーナーで遊んでいた親子連れが参加してくれました。小さな子供たちは親御さんのお膝のに座り、一緒に参加してくれる姿にはとても微笑ましいものがありました。



★関連DVD・書籍特設コーナー 3/31～4/8

今年も、函館蔦屋書店2Fには発達障害に関する「DVD・書籍特設コーナー」が設置されました。函館蔦屋書店に置かれているほんの一部にすぎませんが、足を止めて手に取るお客様の姿もありました。



<函館市芸術ホール／YouTubeライブ・録画>

★スプリングフェスタ2024 ～自閉症啓発コンサート～ by 遺愛女子高等学校吹奏楽局 4/2

全国トップレベルで活躍している遺愛高校吹奏楽局が、今年も世界自閉症啓発デーのためのコンサートを開催してくれました。久しぶりの制限なしの会場でのライブコンサートとYouTubeでの配信のハイブリッド開催で、のべ視聴者は合わせて2,500人以上となりました。今年も思わず笑顔になってしまう楽しい演出とハイレベルな演奏で会場もオンラインも大盛り上がりでした。



★ブルーライトアップ点灯式 4/2



函館西高校放送局による朗読、市立函館高校吹奏楽局によるミニライブに続き、カウントダウンに合わせ、函館、北斗、七飯の各市町長を初めとする登壇者と、西高、市函の放送局の皆さんとで点灯スイッチを押し、市函吹奏楽局のファンファーレに迎えられ、五稜郭タワーがブルーに染まりました。北斗、七飯、森、鹿部、八雲からもライトアップの様子が各市町長らと共に生中継で届きました。自閉症当事者の合田陸人さんのメッセージは、これまでの葛藤や努力を経た、力強く、思いの詰まった前向きな言葉でした。



函館西高等学校、市立函館高等学校放送局MCの皆さん

函館西高等学校放送局朗読

市立函館高等学校吹奏楽局ミニライブ

実行委員長あいさつ

北海道自閉症協会道南分会
会長あいさつ

来賓
函館市長 大泉潤様

来賓
北斗市長 池田達雄様

来賓
七飯町長 杉原太様

当事者メッセージ
合田陸人様

来賓
函館市医師会会長 大原正範様

中継
鹿部町長 盛田昌彦様

中継
森町長 岡嶋康輔様

中継
八雲町長 岩村克昭様
八雲シンフォニーの皆さん

★BLUEの音楽祭2024 3/31



世界自閉症啓発デー in Hakodateの理念に賛同する個人・団体のパフォーマーの皆さんが、函館市芸術ホールに集まりました。会場には約250名の来場者が訪れ、様々なジャンルの音楽とメッセージに耳と傾けました。当日の様様を編集した録画を、ブルーに輝く五稜郭タワーの映像とともにYouTubeでご覧いただけます。



村木永親とエリマスタース
カブア村木フラスタジオ

Kanon & Alo Dance Kids
× JOYFIT Dance Class

HAKODATE ENSEMBLE Lab
with Friends

ウクレレナオト

COLD TUBE

瀬川喜彦

濱谷一助

ぶちぼぬーる

世界自閉症啓発デー in Hakodate 2024

ご協力者一覧

2市1町放課後等デイサービス事業所連絡会様
Bar BAMBOO様
Bラボ様
café Drip Drop様
CAFE PARI,SIA様
Cloud9様
Coco-Lili様
COLD TUBE様
Colz様
eleven art Yube様
green樹様
hair & make m ~エム~ 山本美沙子様
HAKODATE ENSEMBLE Lab with Friends様
haru-na-tei様
Jolly Jellyfish様
Kanon & Alo Dance Kids
× JOYFIT Dance Class様
Kazuma & nono様
Light it up Blue Japan様
NCV函館センター様
NPO法人 ちえのわ様
NPO法人 ぶるすあるは様
NPO法人 みんなのさぼーたーわっとな様
NPO法人 やくも元気村
共生サロン八雲シンフォニー様
OLD NEW CAFE様
Pokke dish様
Studio_b様
Toshi様
Union R様
yoomoo felt works tama玉山知子様
あいらす様
アトリエはな様
ウクレレナオト様
おしま菌床きのこセンター様
かいせい ふっと様
カブア村木フラスタジオ様
キッチン中華あじたか様
キットパスアートインストラクターグループ
「にじいろチョーク北海道」様
クッキーハウス様
コロポックルはこだて様
サクセンカイギ社様
サポートすばる様
サポートセンターばすてる様
しかべ間歌泉公園様
シモダ社長と有志の皆様
ジョブサポートひびき様
ジョブハウス勇氣様
ねじ込み様
はあと様
はこだてキッズプラザ様
はこだての自然派ショップ&茶房あい様
ビストロPOOR NO LEISURE様
ビストロやまくろ様
ひとはり堂様
フェイバリットフォルダ様
ぶちぼぬーる様
ブルーライトアップ点灯式 ご来賓の皆様
プロジェクトブランド ティコ様
ベトロアンドヨゼフ様
ポラリスひろば様
マルケン酒場様

モリラボ様
ゆうあい会石川診療所様
ワークス一条様
ワークセンターほくと様
ワークセンター一条様
安積徹様
遺愛女子高等学校吹奏楽局様
稲垣祐太様
奥芝商店 函館本店~道南でSHOW~様
奥村貴美子様
荻津賢様
画廊一花様
絵画堂様
株式会社東京サウンド・プロダクション様
株式会社野口工芸社様
吉田真夕様
魚まさ総本店様
金子康一様
五稜郭・代志川様
五稜郭CLASS様
五稜郭タワー株式会社様
工房・虹と夢様
広州Greco様
広島風お好み焼ピックアップ!様
高澤俊孔様
合田陸人様
佐久間智之様
佐々木久美子様
佐藤真子様
子供イベントサークルハッピー様
市民映画館シネマアイリス様
市立函館高等学校吹奏楽局様
市立函館高等学校放送局様
糸玉クラフトワークショップ様
自由研究研究所様
鹿部町様
七飯男爵太鼓創作会様
社会福祉法人 侑愛会様
就労継続支援B型 ポラリスパス様
松尾亮様
松本俊一様
上藤城会館様
新生園様
森町発達支援事業センターあいあいクラブ様
森町様
森田聖子様
進藤幸子様
杉様
菅沼由美様
寸田和輝様
瀬川喜彦様
星が丘寮様
斉藤ともみ様
石塚みち子様
石田剛様
石田文具様
川越智志様
相談支援事業所一条様
村木永親とエリマスターズ様
第11回自閉症啓発デー・アート展
出展者の皆様

地域サービスセンターはこだて様
竹田奈津子様
中村まゆみ様
中島れんばいふれあいセンター様
鳥本奈々様
渡島授産事業所連絡会議様
渡島総合振興局社会福祉課様
藤原則子様
道の駅 なないろ・ななえ様
道の駅 みそぎの郷さこない様
道南しょうがい者就業
・生活支援センターすてっぷ様
道南地区パラスポーツ指導者協議会様
道南特別支援教育ネットワーク協議会様
二代目佐平次様
日本障害者・高齢者生活支援機構様
函館 蔦屋書店様
函館YWCA様
函館あうん堂ホール様
函館こども劇場様
函館コミュニティプラザGスクエア様
函館モルックの会様
函館工業高等専門学校 e-Sports愛好会様
函館市芸術ホール様
函館市青年センター様
函館市地域交流まちづくりセンター様
函館市中央図書館様
函館市保健福祉部健康増進課様
函館青年寮通所にじ部門様
八雲町様
北うさぎ工房様
北海道エアポート株式会社函館空港事業所様
北海道教育大学附属特別支援学校様
北海道七飯養護学校おしま学園分校様
北海道七飯養護学校様
北海道函館高等支援学校様
北海道函館商業高等学校 ボランティア部様
北海道函館商業高等学校 写真部様
北海道函館西高等学校放送局様
北海道函館盲学校様
北海道函館養護学校様
北海道函館聾学校様
北海道北斗高等支援学校様
北斗市ずーしーほっきー様
北陸銀行五稜郭支店様
藁田峻平とShiga's様
無印良品シエスタハコダテ様
木下春菜様
木村幸子様
木村菜穂様
友善史様
悠遊寛緩様
有限会社スクリーンプロシモダ様
有限会社ビデオ・ザ・キッド様
林敏雄様
六花亭五稜郭店様
和田一希様
濱谷一助様

(順不同)

ご寄付・協賛・助成

このほかにも多くの皆様から募金および匿名でのご寄付をいただいています。
この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

《ご寄付》

函館中央病院 こども子育て支援室
石倉亜矢子様
一般社団法人サポートセンターJohan様
NPO法人みんなのさぼーたーわっとな様
望ヶ丘医院様
(医) 藤崎整形外科クリニック様
嶋田・平井法律事務所様
NPO法人つむぎ様
福島神経クリニック様
治耳鼻咽喉科様
窪田法律事務所様
工房・虹と夢様
特定非営利活動法人はあと様
社会福祉法人ななえ福祉会
七飯町精神障害者通所授産施設ばぼろ館様
松田一宏様
自閉症者を支えよう「あっぷる」様
相談室 奏音様
新生園保護者会様
育寮会様
飯田雅男様
ゆうあい幼稚園様
廣瀬三恵子様
函館養護学校様
児童発達支援センターうみのほし 親睦会様
(有) 更科 放課後等デイサービス
るるるのメイト様
中川咲織様
医療法人千心会 めや眼科
理事長 目谷千聡様
函館中央病院 総合医療支援センター
こども子育て支援室様
今千尋様
竹田勇士様
古河研一様
山崎総合法律事務所様
稜北クリニック 犬童伸行様
ねお・はろう保護者会様
道南地区パラスポーツ指導者協議会様
特定非営利活動法人
日本障害者・高齢者生活支援機構様
中島れんばいふれあいセンター様
地域サービスセンターはこだて様
LIFEなかじま様
Lifeみなと様
放課後等デイサービスわらさんど様
放課後等デイサービスあおぞら様
放課後等デイサービスひまわり様
自閉症者を支えよう「あっぷる」様
株式会社GURORIASU 前田優子様

共立管財株式会社北海道支社様
星が丘寮保護者会 会長 竹田勇士様
株式会社フルラインズ様
社会福祉法人函館一条様
医療法人社団 函館脳神経外科病院様
医療法人社団宮村内科医院様
堀田法律事務所様
海渡産業株式会社様
メデック前田薬局様
遺愛学院 福島基輝様
警察大学校 小笠原和美様
シュンイチ・クニコ様
藤井良江様
函館ききょう法律事務所様
株式会社大協防災様
湊法律事務所様
社会福祉法人 聖樹の杜様
株式会社あかさか義肢
代表取締役 赤坂正樹様
かいせい様
函館環境衛生株式会社様
山田豊様
株式会社かね万むさしや本店様
太田千佳子様
株式会社ダスキン美装様
野村俊幸様
長田栄吾税理士事務所様
マネジメントサポート合同会社 長田晃一様
医療法人社団秀道会ひでしま内科クリニック
院長 秀島道治様
橋本藤子様
株式会社北陸銀行五稜郭支店様
株式会社ポラリス様
函館日吉四郵便局様
生活介護 しずく様
三方設備工業株式会社様
トート相談薬局様
侑愛荘 親睦会様
侑愛荘 自治会様
侑愛荘 保護者会様
北海アウル石油販売株式会社様
興和商事株式会社様
カドウフーズ株式会社様
高橋鑑一様
社会福祉法人侑愛会様
コロポックルはこだて様
湯の川女性クリニック様
障害福祉サービス ほっぶ様
hair & make m エムー 山本美沙子様
Coco-Lili様
デイケアセンターふれんず様

日下部博久様
一般社団法人北海道言語聴覚士会道南支部様
有限会社 ごとう幼保教材社様
日清医療食品株式会社 北海道支店様
江黎雅昭様
弁護士法人ゆめかなえ法律事務所様
熊谷内科小児科医院 本間紀久雄様
佐々木正照様
小坂総業株式会社様
有限会社 日昇商事様
株式会社須々谷建設様
マイプラン相談室any・えにい様
北海道小鳩会函館分会様
有限会社共盛工業様
放課後等デイサービス チルドレア様
辻口宏太様
白尾欣也様
かとうメンタルクリニック様
小児科ひよこクリニック様
佐々木俊克様
医療法人社団 向井クリニック様
久米整形外科様
佐々木久美子様
函館あうん堂ホール様
おしま菌床きのこセンター様
亀崎嘉弘様

《ご協賛》

函館市医師会様
渡島医師会様
北海道精神科医会様
一般社団法人 函館歯科医師会様
北海道知的障がい福祉協会様
北海道自閉症協会道南分会様

《助成》

函館社会福祉施設連盟様
社会福祉法人 北海道共同募金会様
北海道渡島総合振興局様

《ステッカー募金協力団体》

北海道函館養護学校様
砂川市立病院附属看護専門学校様
北海道函館聾学校様
ゆうあい会石川診療所様
北海道七飯養護学校おしま学園分校様
函館市役所様
北海道渡島総合振興局様
社会福祉法人 侑愛会様
函館社会福祉施設連盟様



世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会 事務局
〒041-0802 北海道函館市石川町41-2 ゆうあい会石川診療所 内
TEL 080-9686-5764 | FAX 0138-47-8496
E-mail blue.hakodate.hkd@gmail.com
URL <https://liubhakodate.com>